場所　１１組教室

１１組　総合学習指導案

授業者　石川　敦子

１　単元　「行事の企画と運営」
～自分たちで朝日中学校区の合同交流会をつくりあげよう～
探究課題「小学生に朝日中学校のよさを知ってもらうためにはどうしたらよいか」

２　本時の指導

（１）段階　「活用」　４／６　時間

（２）目標

・学区の小学生に朝日中学校のよさをより知ってもらうために、どんな工夫が必要かを自分たちで考え、共有することができる。　（「活用」に関わる目標）

（３）本時の指導展開

時間	学習活動	教師の手だてと支援
0	１　学習課題を設定する。	・本時の学習課題を設定するために、昨年行われた合同交流会のスライドを提示し、学習課題を視覚的に理解できるようにする。
	学習課題　朝日中学校区で開催される合同交流会で、小学生に朝日中学校のよさをより知ってもらうためにはどうしたらよいか。	
5	２　今までの合同交流会で使用した学校紹介動画やクイズ、校長先生へのインタビュー動画を視聴する。	・何のためにつくられた企画か、目的を認識できるようにするために、各動画の意味を端的に説明する。
15	３　「朝日中学校」のあいうえお作文を作成することを提示し、どのように工夫したら、小学生により朝日中学校を知ってもらえるか全体で考え発表する。 ・わかりやすい言葉を使う。 ・イラストを使う。 ・大きな文字でつくる。	・一人一人の考えを全体に共有できるようにするために、ホワイトボードに考えを書いたものを、発表後、黒板に貼るようにする。
20	４　朝日中学校という言葉であいうえお作文を考える。 ・あかるく、さわやかなあいさつ、ひろい世界で、ちえをつかい、ゆめにむかう、うたごえひびく	**◎生徒たちが、主体的に学校のよさを見つけられるように、学校の写真をスライドショーで提示し、視覚的に学校のよさを実感し、自分で言語化できるようにする。** ・中学校で学んだことを活かすために、パワーポイントを作成し、発表できるようにする。
40	５　完成したパワーポイントを、スクリーンに映し出し、あいうえお作文を発表する。	・あいうえお作文を発表することで、仲間のよさや新しい視点に気付けるようにする。
45	６　振り返りを書く。 「小学生にもわかりやすい言葉を選び、あいうえお作文をつくりました。」	・探究課題に迫ることができるように、「学習どんな工夫をしたか」という視点で振り返るように指示する。

３　評価

・学区の小学生に朝日中学校のよさをより知ってもらうために、どんな工夫が必要かを自分たちで考え共有することができたか。
（発表の様子　ホワイトボードへの記述、振り返りの内容から判断する。）